

## 屋久島生態系モニタリング

### 大王杉付近から宮之浦岳山頂における 植生垂直分布調査(平成14年度調査)

・焼野三叉路湿地(標高1,775m地点)

プロットは、焼野三叉路から永田岳に向かう緩い尾根の南側の谷頭部で、所々に水が溜まった小さな湿原(小さな流れと周辺湿地)になっており、その湿原に設定。

プロット内には、イトススキ、ミズゴケ群集であり、上流からミズゴケ、イトススキが斑状に生育している。その他に、ヤクシマダケ、スギゴケの仲間、コケスミレ、ハリコウガイセキショウ、ヒロハコメススキ、ツクシゼリ、ヤクシマコオトギリ、ヤクシマホシクサ、イッスンキンカ、ヒメウマノアシガタ、モウセンゴケ、スミレなどがある。

プロット周辺の湿地にはヒカゲノカズラ・ツルリンドウが見られる。



(ヘリによる資材運搬)

前月号で既に周知した「高塚小屋周辺の植生回復事業」の全体計画の通り、本年度に予定していた工事等も完了し、埋め戻し作業も完了した。具体的には、埋め戻し作業は、土を運搬し、植生回復事業の進捗を確認する。また、本年度は、高塚小屋周辺の植生回復事業の進捗を確認する。また、本年度は、高塚小屋周辺の植生回復事業の進捗を確認する。

登山者の皆様方のご理解とご協力をお願いします。

## 高塚小屋周辺の植生回復事業を実施中

月に行う作業は、高塚小屋周辺の植生回復事業の進捗を確認する。また、本年度は、高塚小屋周辺の植生回復事業の進捗を確認する。また、本年度は、高塚小屋周辺の植生回復事業の進捗を確認する。

し峡日文科口は館の野のけ  
たコは杉一から二と初取、の  
。高コから班屋日材、の  
幸ス塚一宮に久の屋久の久  
い合小荒之分杉三の久の久  
天合屋川登川か貯日島世  
候同か登岳・木は屋久島  
取白終口・淀場を久島  
ま谷日か縄川、杉まし  
れれ雲のら文登四自た  
、ま水五繩杉山日然。地

## 屋久島自然遺産地域を視察



(白谷雲水峡) 九州最高峰の宮之浦岳山頂

おつ外目的担そ動の研良更対道林推にはつの  
いて、屋に者当それ一都県に策の進は概  
現る久添者セン資に行市議の補そ危課の  
地のヤ島たからンター来ずの推進国工の  
案内ス自然休養林特別委員  
とラ養林特別委員  
説明のの視は、  
をにの察、



(ヤクスギランド) 昔の屋久杉の伐採跡

た皆行  
ださんい  
きんか、  
まからそ  
したはれ  
。旨のの  
のの関  
礼係  
状者  
をつ  
いた

## 屋久島の植物



ハマヒサカキ (つばき科)

に度常  
いっ。暖  
黒初。地  
くば冬。の  
熟い。白  
す。に。い  
。咲小  
。せ花  
。一を  
月一、年  
後下

## お知らせ

保全センター人の動き

- 十二月一日付け
- ★転入 治山課長 児玉祐二(北薩署)
- ★転出 山内 正(福岡署)

らを来くの  
れ島とを  
ましとに  
した。覆  
。離たわ  
。島いれ  
。さ。と  
た強宿の  
方い題森  
も思にを  
おい再歩

